

VS-RC003/HV 用 VS-BT001 サンプルプログラム 説明書

ヴァイストン株式会社

(2011.4.6)

本プログラムは、VS-RC003/HV（以下「CPU ボード」と記述）に Bluetooth シリアル基板セット「VS-BT001」を取り付けて無線通信による制御を行うサンプルプログラムです。

・ 動作環境

本プログラムは以下の環境で動作します。

- ・ OS : Windows2000/XP/Vista/7
- ・ インターフェース : Bluetooth® 2.0 Class2
- ・ プロファイル : SPP

なお、Bluetooth モジュールで CPU ボードと通信を接続する方法については、VS-BT001 の取扱説明書をご参照ください。

・ 操作説明

本プログラムを実行すると、以下の二つのウィンドウを開きます。



グラフウィンドウ

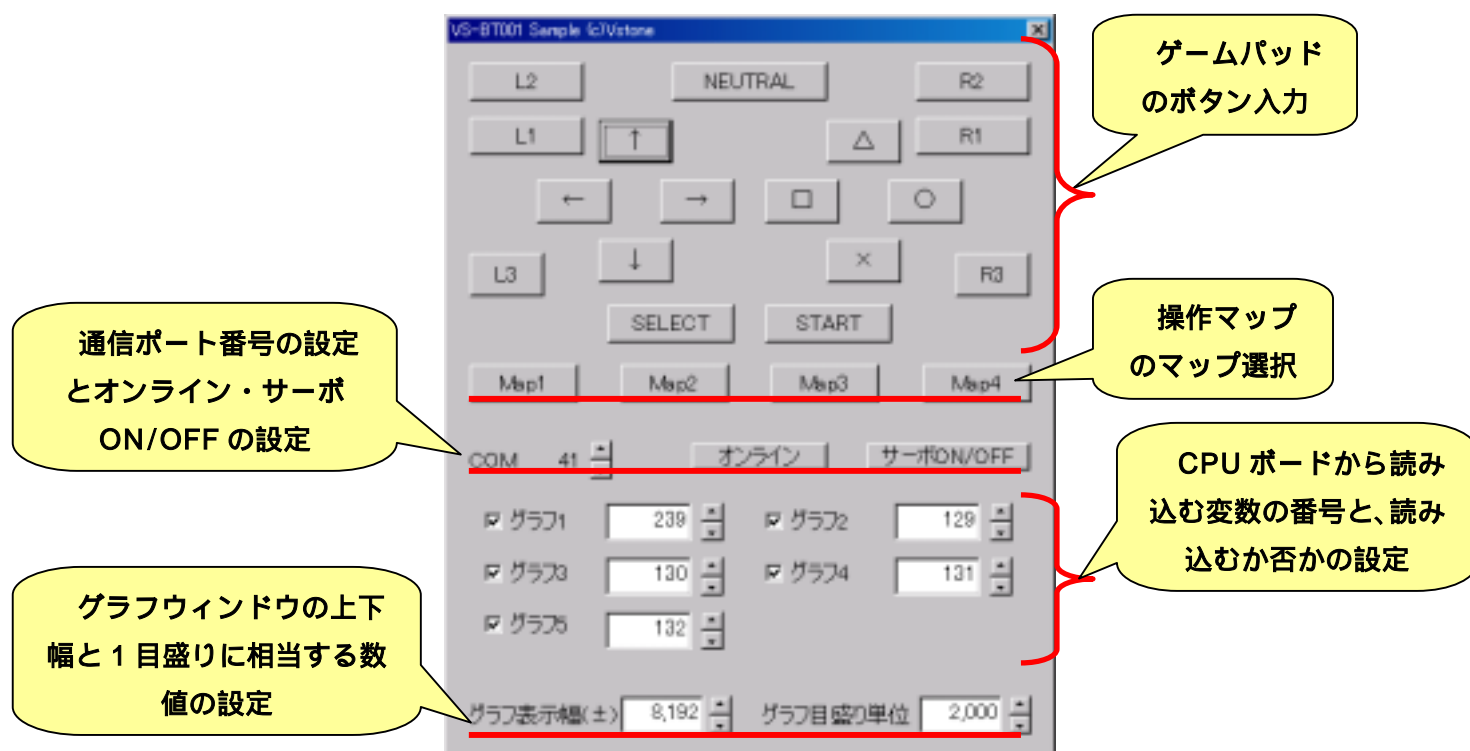


操作ウィンドウ

グラフウィンドウは、CPU ボードから読み込んだ変数を数値とグラフでウィンドウに描画します。操作ウィンドウは、CPU ボードをゲームコントローラと同じ入力で操作したり、

CPU ボードから読み込む変数の設定やグラフの表示形式を変更したりします。

操作ウィンドウの操作方法詳細は以下の通りです。



ゲームパッドのボタン入力

ゲームコントローラと同じデザインのボタンが備わっており、これらをクリックすることで、CPU ボードの操作マップの設定と同じ操作をすることができます。モーションは、ボタンをクリックしている間だけ動作を繰り返し、クリックを離すと終了します。なお、通信状態によりクリックを放してもモーションが終了しない場合があるため、その場合は「NEUTRAL」ボタンをクリックしてモーションを終了させてください。

操作マップのマップ選択

ゲームコントローラの SELECT+ / /x/ ボタンの同時押しと同じ操作を行い、操作マップの切り替えを行います。

通信ポート番号の設定とオンライン・サーボ ON/OFF の設定

通信に使用するシリアルポート番号の設定と、通信の開始・終了、ロボットのサーボモータの ON/OFF を切り替えます。シリアルポート番号は、お使いの Bluetooth デバイスよりご確認ください。

CPU ボードから読み込む変数の番号と読み込むか否かの設定

CPU ボードのメモリマップよりどのアドレスの情報を読み込んでグラフウィンドウに表

示するかを設定します。各グラフはグラフウィンドウに表示された色で分別され、最大 5 本使用できます。数値はアドレスの設定を表し、チェックは読み込みを行うか否かを設定します。チェックが入った変数が多いほど読み込みに時間がかかるため、グラフウィンドウの更新が遅くなります。

グラフウィンドウの上下幅と 1 目盛りに相当する数値の設定

グラフウィンドウの表示に関する設定です。「グラフ表示幅(±)」は、グラフウィンドウ中央の原点(±0)からウィンドウ上下端までの幅に相当する数値を設定します。表示する変数の最大値・平均値などに合わせて設定してください。「グラフ目盛り単位」は、グラフ中の灰色の線(目盛り)の間隔に相当する数値を設定します。



通信ポート番号や変数・グラフ表示の設定は、グラフウィンドウのメニューより「ファイル」 「現在の設定を保存」をクリックすると設定を保存できます。

